

環境調和効率指標導入による 環境経営の推進

東洋インテック株式会社
環境安全推進部
内田弘美

2010年12月10日





本日の内容

1. 東洋ｲﾝﾈｰｼﾞ製造の概要と製品群
2. 環境経営の考え方
3. 環境調和効率指標とその推移
4. 今後の目標



東洋工作製造の概要と製品群

会社概要（2010年3月末現在）

本社：東京都中央区京橋2-3-13

創立：1907年（明治40年）1月

売上高（連結）：2,260億円（海外27%）

社員数：2,091名（単体）、6,897名（連結）

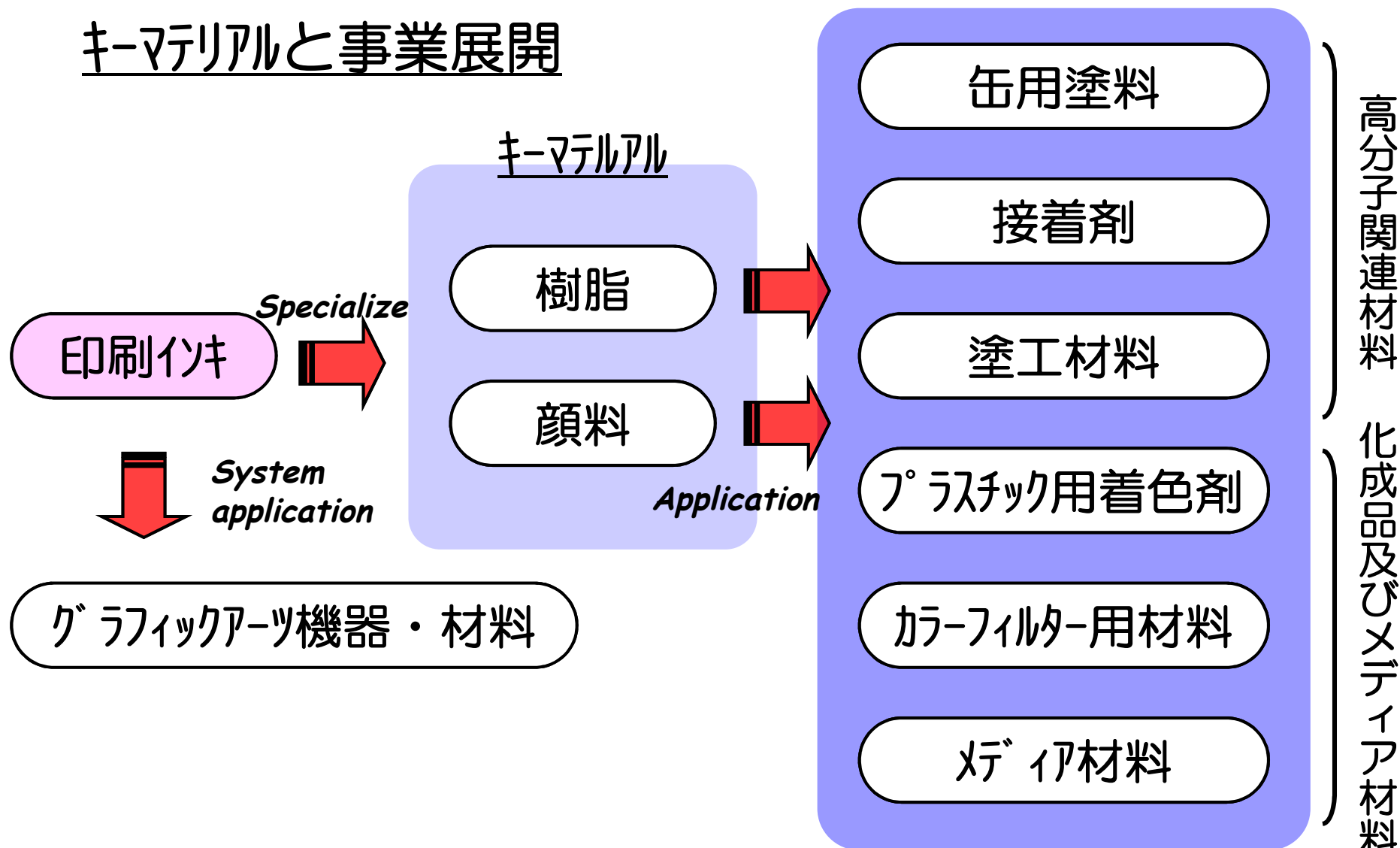
関係会社：75社

資本金：317億3,349万円

生産拠点（単体）：埼玉、川越、富士、守山、西神



キーマテリアルと事業展開





印刷インキ事業の主な製品

オフセットインキ



オフセットインキ



新聞インキ

グラビアインキ



グラビアインキ



フレキインキ



グラフィックーツ関連機器・材料事業の主な製品

印刷材料



PS版

印刷機械・機器



デジタル印刷機



高分子関連材料事業の主な製品

缶用塗料

缶用内外面塗料
金属缶



樹脂

コンクリート用
吸水防止剤



接着剤

ビール用接着剤



ラミネート接着剤



塗工材料



マーキングフィルム



工業用接着テープ



化成品及びメディア材料事業の主な製品

顔料



有機顔料

プラスチック用着色剤



プラスチック用着色剤

メディア材料



LCDカラーフィルター用
レジストインキ



記録媒体用塗工材料



ワイドフォーマットプリンター用
インクジェットインキ



環境経営の考え方

CSR憲章

今、私たちは、自身が化学製造業を中核とする企業グループであり、社会に大きな影響を及ぼしうることを十分に再認識し、その上であらゆるステークホルダー（利害関係者）との良好な関係を構築・維持すべきであると考えます。

そのためには、ステークホルダーと同じ視点で自身の企業活動を評価し、経済・社会・人・環境の側面においてバランスの取れた経営を遂行することこそが、企業としての有形・無形の価値を形成し、社会的責任を果たすための最重要な課題であると位置付けます。



環境経営の実践



環境・安全行動指針

1. 社員一人ひとりが **環境調和型製品の開発・販売** 問題を自覚し、社会に貢献する。
2. 製品の全ライフサイクルにわたって、**環境保全と人の健康に配慮した製品の開発及び提供**に努めます。
3. 生産にあたって、安全操業と保安防災に努めるとともに、省資源、省エネルギーに徹して**環境への負荷低減**に努めます。
4. 製品と環境・安全に配慮した持続可能な提供とコミュニケーションを図り、お客様、地域社会の**環境負荷の低減**の環境・安全・健康の向上に努めます。
5. 法規制を順守し、行政の施策に協力するとともに、地球規模の環境問題に対応すべく国際的な協調に努めます。



環境調和効率指標とその推移

環境調和効率指標

$$\text{環境調和効率指標} = \frac{\text{環境調和型製品売上高指標}}{\text{統合環境負荷指標}}$$



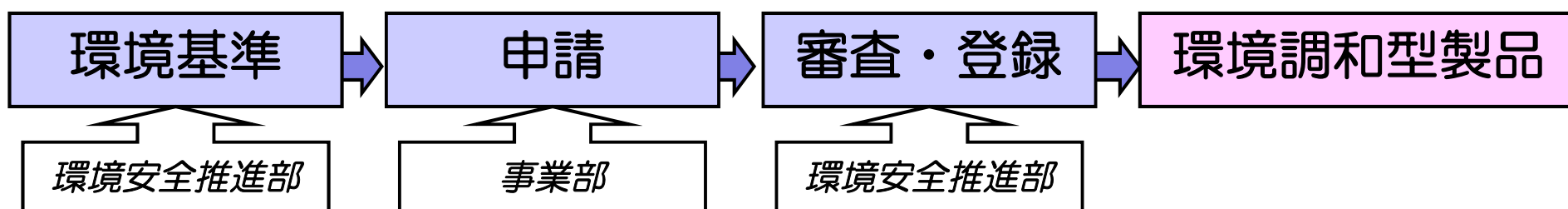
環境経営の進捗をはかる指標



環境調和型製品売上高指標とは

2000年度を100として、環境調和型製品の売上高を指標化

環境調和型製品登録のスキーム



添付資料-1 《環境調和型製品(システム)の事業・製品固有の環境基準表》

平成21年3月11日(改訂)

環境調和型製品(システム)の事業・製品固有の環境基準表

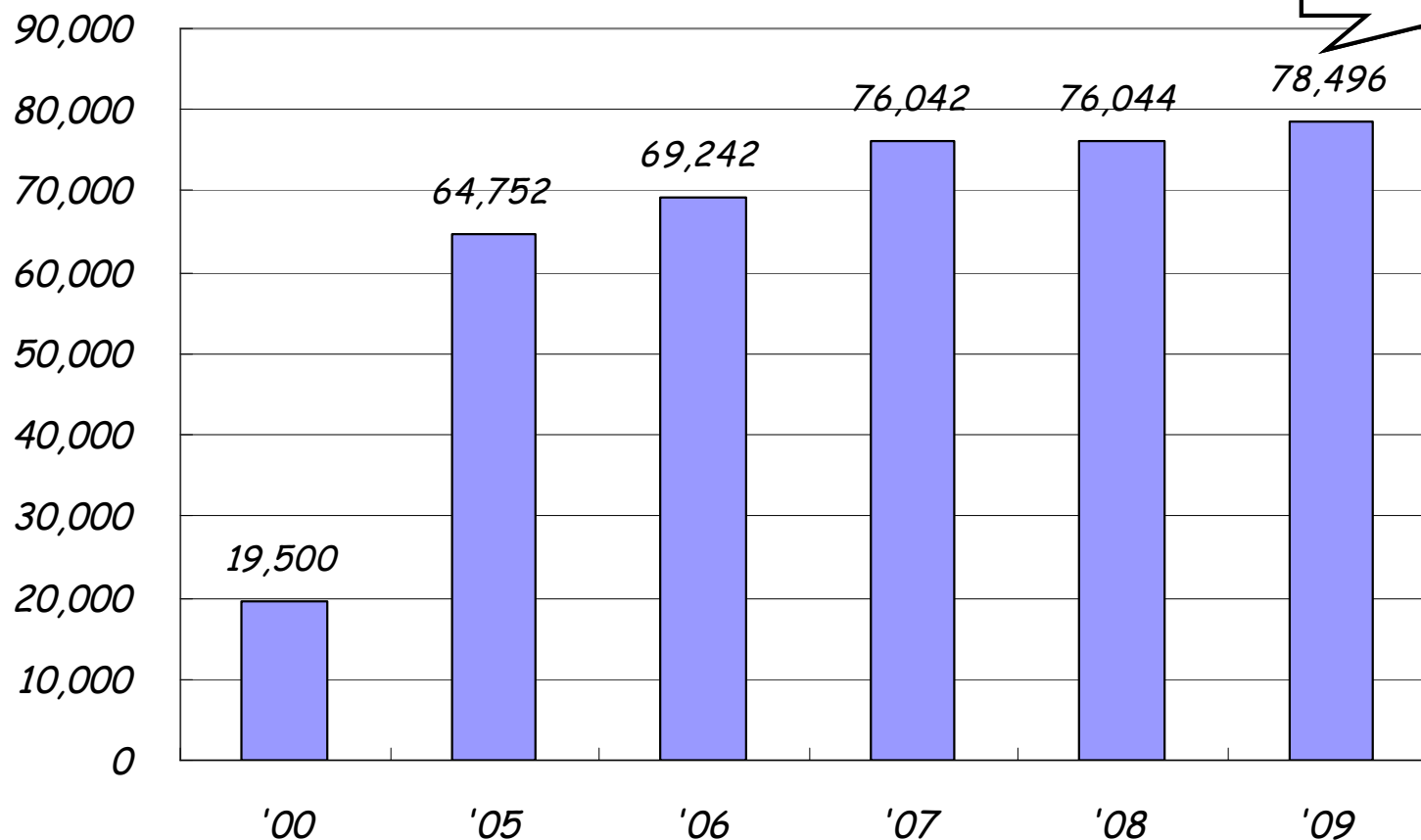
環境安全推進部

本部	事業区分	製品系統	環境基準		ランク	対象製品	備考
印刷情報	1.オフセット	オフセットインキ	アロマフリー	アロマティックルベント含有率0%	B	TKハイコー、CKウインコーなど	エコマーク基準該当
				アロマティックルベント含有率5%未満	C	特殊インキ	
			植物油 (枯 渇資源代替)	植物油への置換度 100%	A	TKハイコー-NV、CKウインコー-NV	石油系溶剤使用0%
		同上 90%以上		B	KOPニス、TKハイコー SOYOPニス	同上 10%未満	
		同上 80%以上		C	TSP	同上 20%未満	
		湿し水 原液	水質汚染 防止	IPA 含有率 0%	B	アクワマジックシリーズ*	印刷可能
				IPA 含有率 5%未満	C		



環境調和型製品売上高の推移

環境調和型製品売上高（百万円）



売上高構成比
51.6%

対象：東洋化学製造（単体）



統合環境負荷指標とは

環境負荷に当社独自の重み付けをし、2000年度の負荷量を100として指標化

重要な環境負荷	環境負荷の代替指標	重み付け
地球温暖化	CO ₂ 排出量	30%
廃棄物増大	廃棄物最終処分量	20%
水質汚濁	COD排出量	10%
大気汚染	NO _x 、SO _x 排出量	10%
有害化学物質増大	PRTR対象物質排出量	30%

※国立環境研究所の実施した「コパティヴ・リスクアセスメント」の結果をもとに、高月紘京都大学教授（当時）が提案した重み付けをベースにしている。



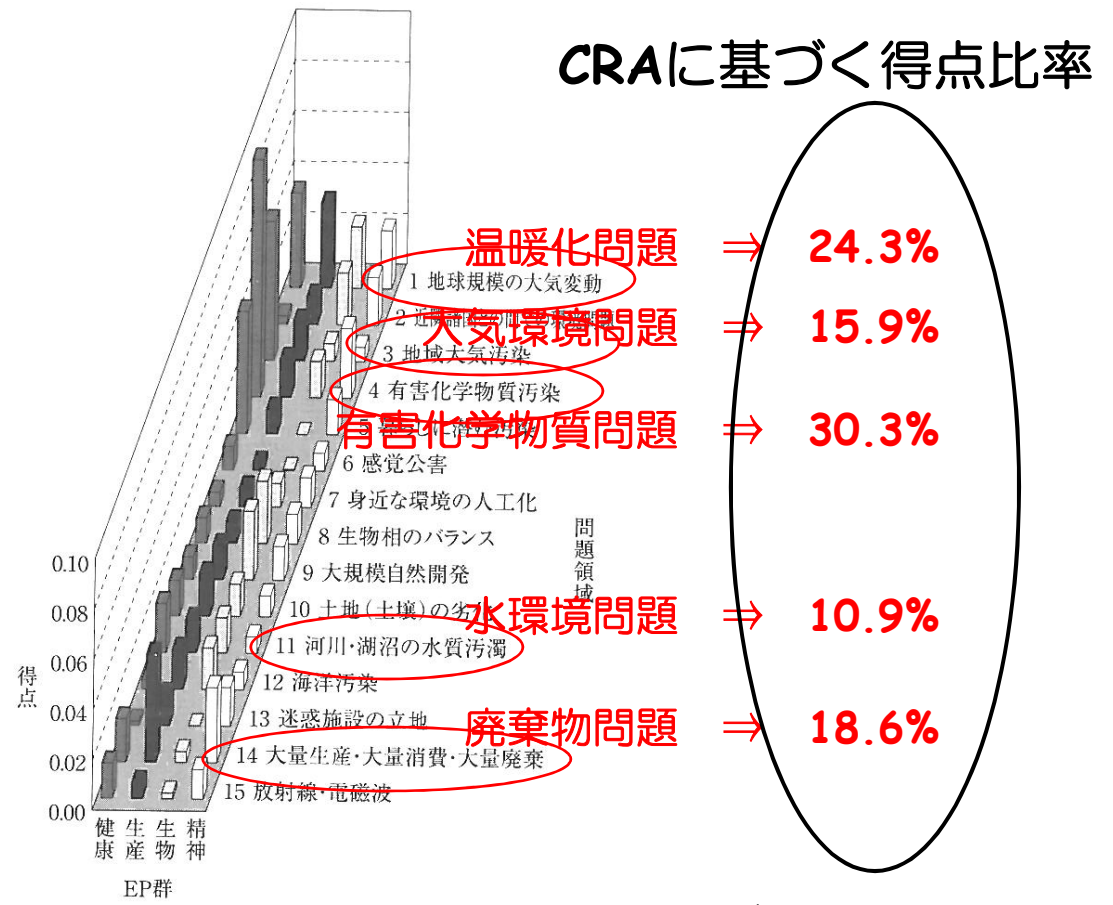
「コソパ ラティブ ・リスクアセスメント」と重み付け

コソパ ラティブ ・リスクアセスメント (CRA)

米国環境保護庁が、環境問題の優先順位付けなどのために開発した方法。ある地域に関する環境問題の包括的なリストを作成し、問題の影響の大きさをリスクの側面から比較評価してランクを付ける。

その際、環境に関するリスクを単に人間への健康リスクだけでなく、まだ定量的な評価手法も確立していない生態系のリスクや、生活の質へのリスクなども評価対象にしている。

ランク付けは、環境問題の専門家や市民代表など幅広い人々が参加して委員会で行われる。

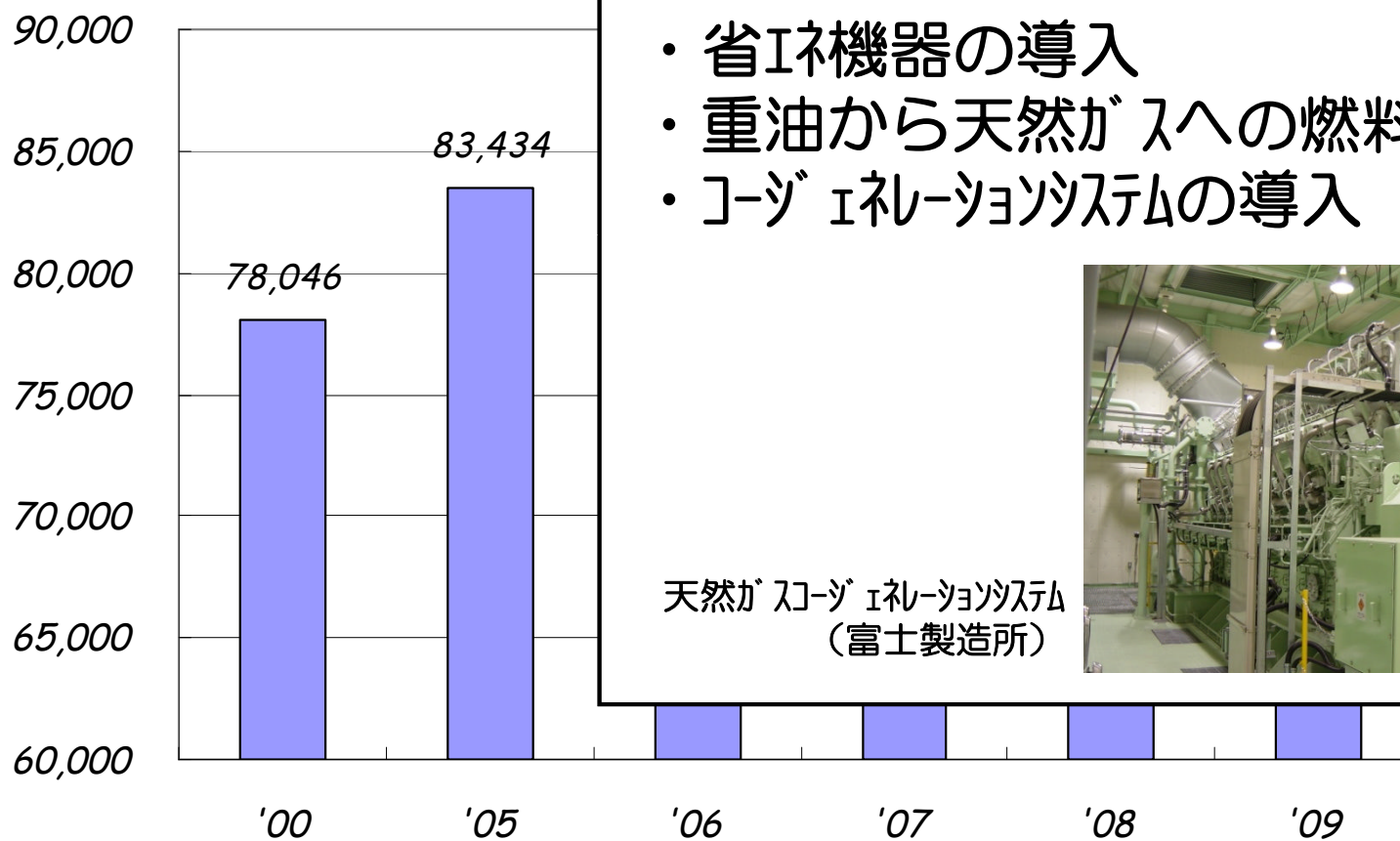


高月紘 『自分の暮らしがわかるEcoQuiz - テスト』
講談社ブルーバックス より



CO₂排出量の推移

CO₂排出量 (t-CO₂)



- ・省エネ機器の導入
- ・重油から天然ガスへの燃料転換
- ・CO₂削減システムの導入

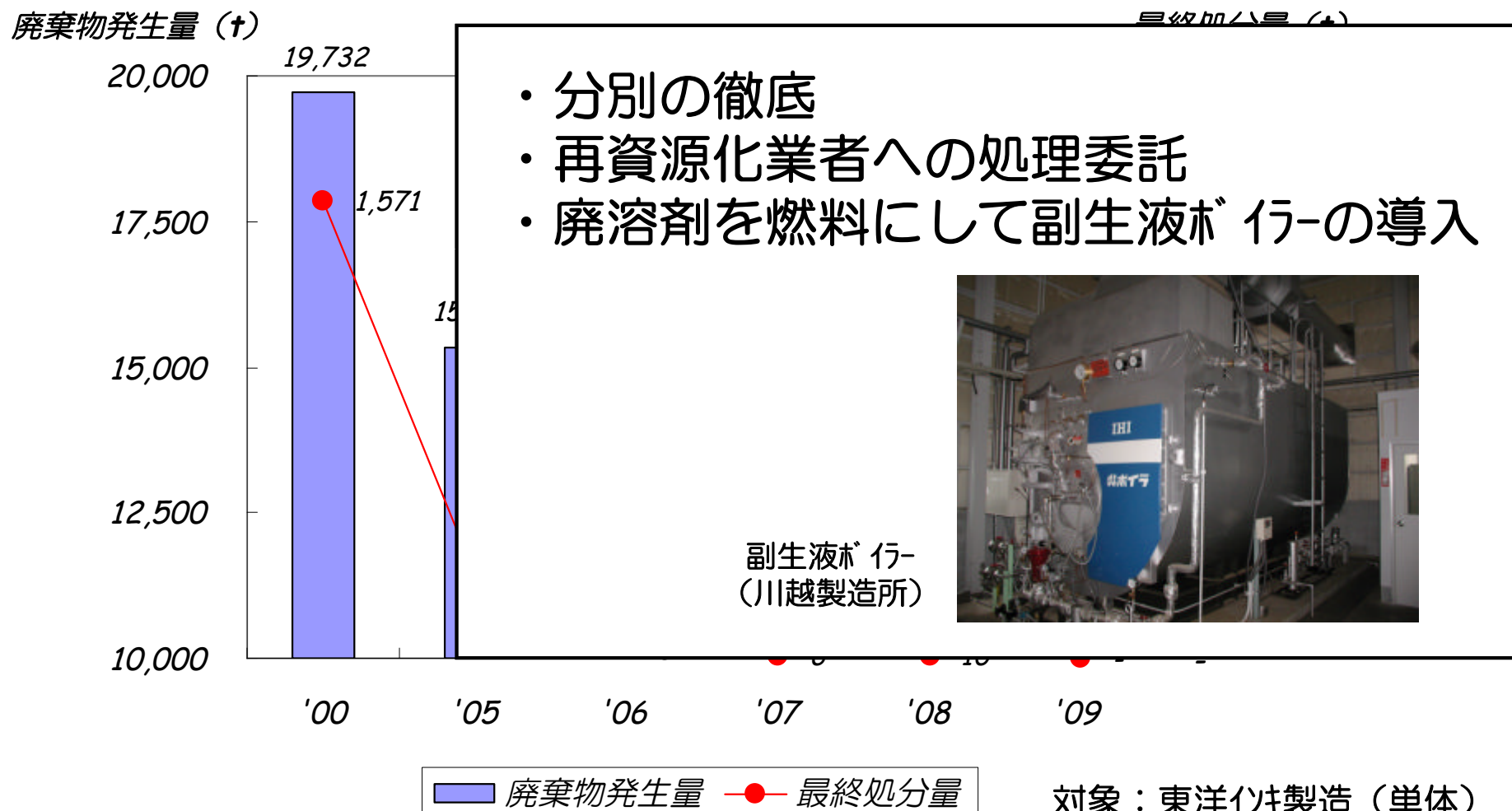
天然ガスCO₂削減システム
(富士製造所)



対象：東洋機械製造（単体）



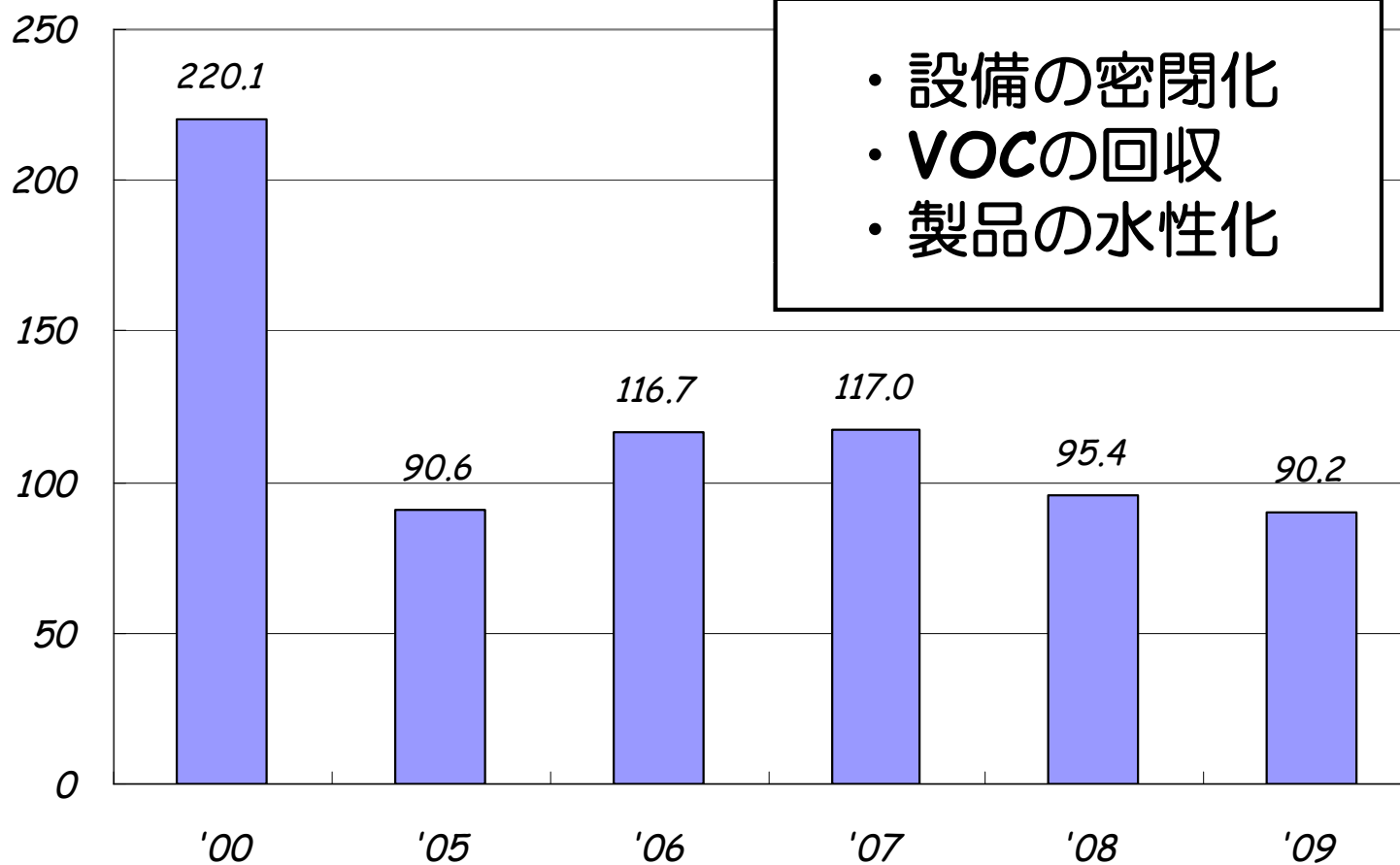
廃棄物発生量/最終処分量の推移





化学物質排出量の推移

化学物質排出量 (t)



- ・ 設備の密閉化
- ・ VOCの回収
- ・ 製品の水性化

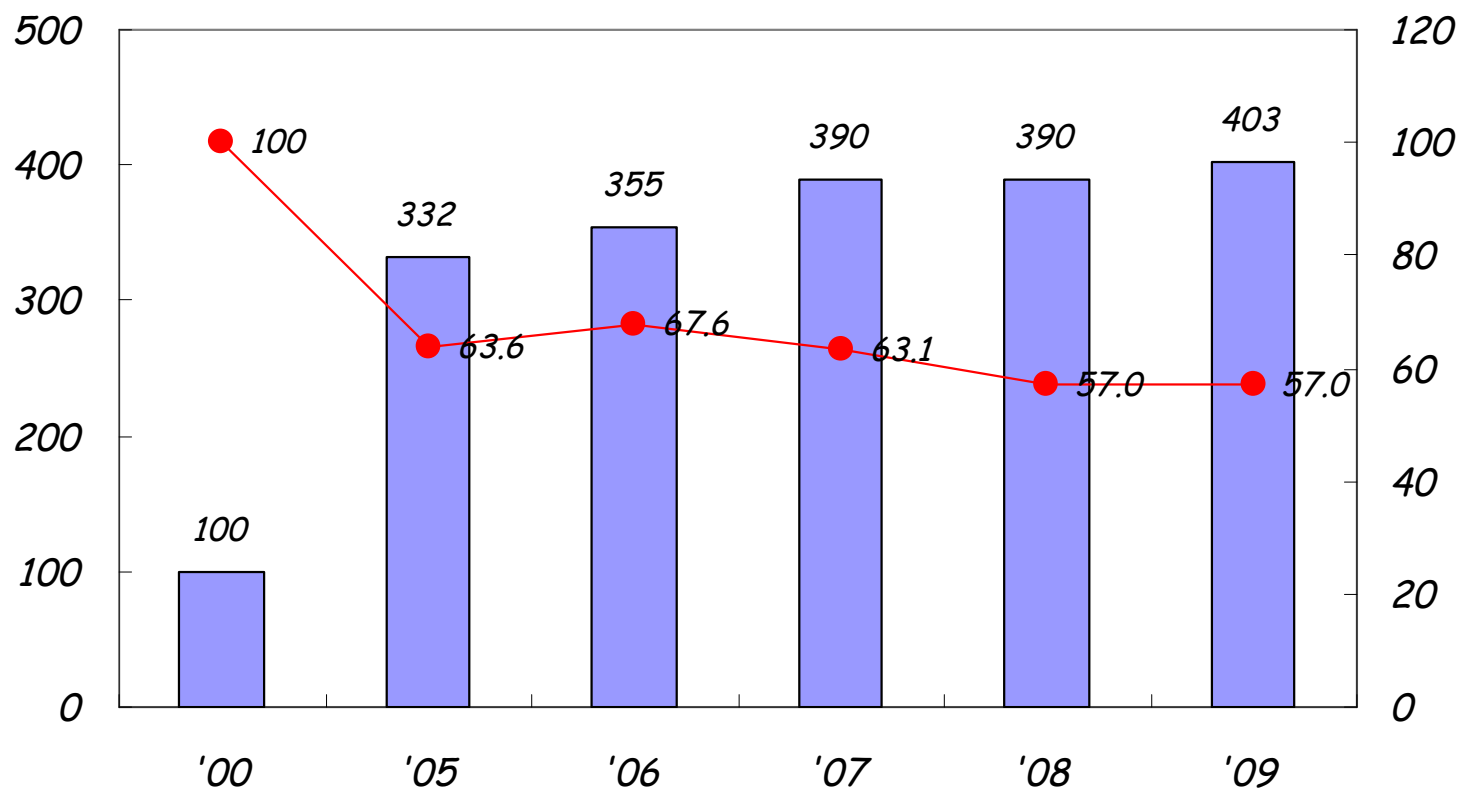
対象：東洋化学製造（単体）



環境調和型製品売上高指標と統合環境負荷指標の推移

環境調和型製品売上高指標

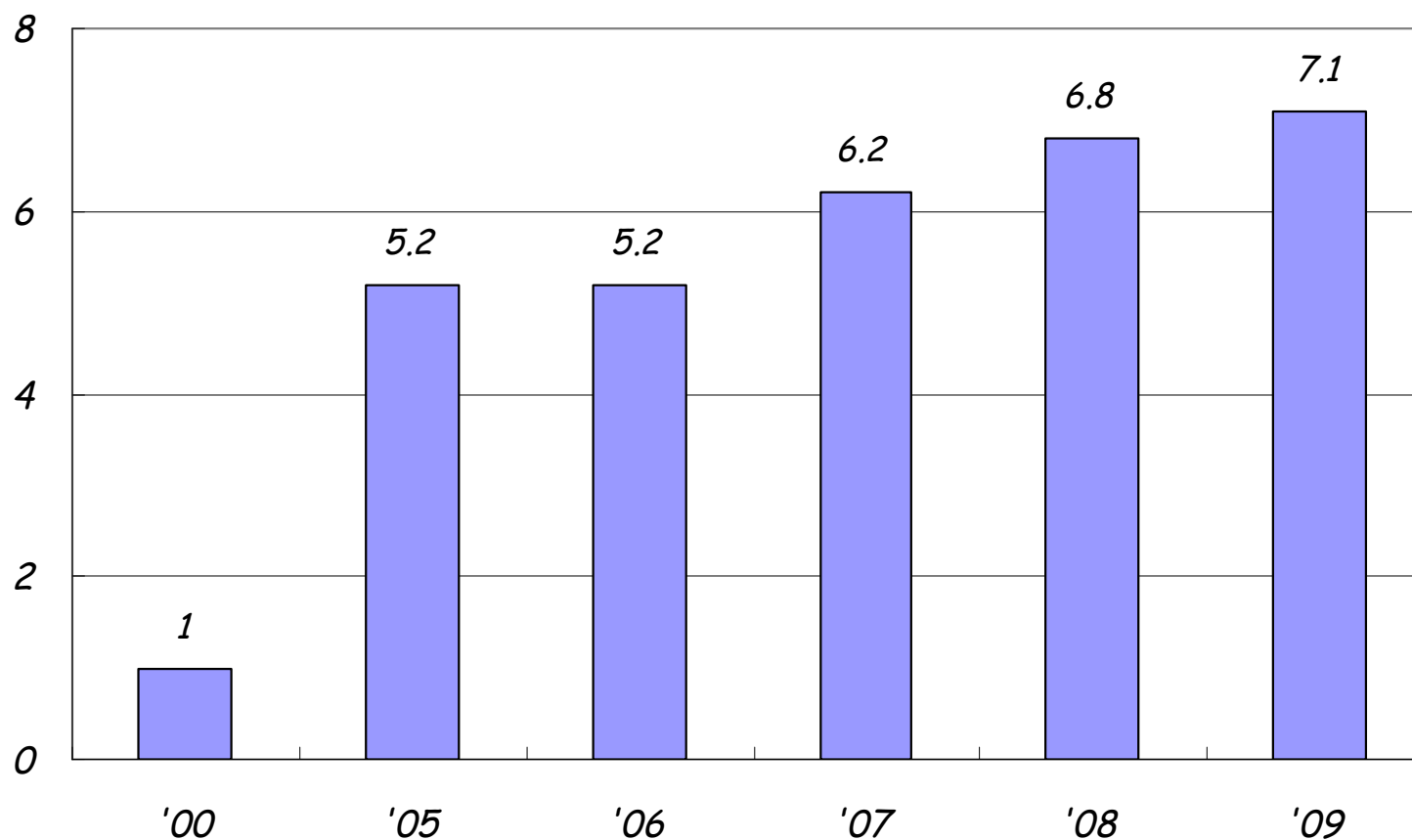
統合環境負荷指標



■ 環境調和型製品売上高指標 ● 統合環境負荷指標



環境調和効率指標の推移





今後の目標

東洋インキグループの中期環境目標

● スペシャルティケミカルメーカー

コアテクノロジー・コア素材をベースに、
マーケティング展開力により、独自性を

● 2017年3月期に目指す企業像

世界に役立つ
スペシャルティケミカルメーカー
企業グループ

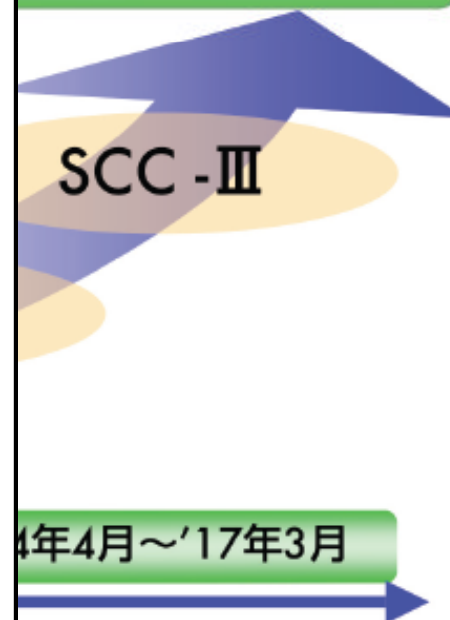
環境調和型製品売上高構成比：60%

国内の生産拠点における…

- ・ I礼び` -使用量：2000年度比-20%
- ・ 産業廃棄物発生量：2007年度比-50%
- ・ 化学物質排出量：2007年度比-35%
- ・ 用水使用量：2007年度比-20%



環境調和効率指標：10.0





VALUE
YOU CAN SEE™

